



# 令和6年度 岡山県医師会 医学生インターンシップ事業 (岡山県女性医師復職支援事業)

## 【目的】

医学生が先輩女性医師の働く姿を見て、実際に働く現場を体験することにより、自分の将来像を描く参考にすることで、これから医療を担う責任感を養い、医師として仕事をし続ける自覚を育てる。  
また、実習後も先輩医師との交流を深める環境づくり。

## 【協力医療機関】

10 医療機関 (女性医師が指導を担当)

岡山大学病院、岡山赤十字病院、ペリネイト母と子の病院、

岡山県精神科医療センター、旭川荘療育・医療センター、

岡山医療センター、川崎医科大学附属病院、倉敷中央病院、倉敷中央病院リバーサイド、渡辺病院



## 【参加学生】

22名 岡山大学医学部医学科及び川崎医科大学の学生

主に2・3年生を対象とした。(実際は1年生、4年生も参加)

今年度の参加者はすべて女子学生



## 【後援】

岡山大学・川崎医科大学



## 【事業の流れ】

➤ 令和6年4月 岡山大学・川崎医科大学の学生へ参加申込み開始!

申込みは Google フォーム

今年度の参加目標人数 **20名**

目標人数に達したため、申し込み終了

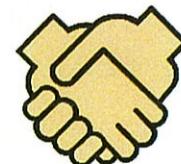


➤ 令和6年5月～ 医療機関へ受け入れのお願い

希望診療科…産婦人科、小児科、救急科、精神科、  
皮膚科、整形外科、内科

➤ 令和6年6月～ 医療機関と学生のマッチング!!

それぞれの希望を確認し、マッチング!



➤ 令和6年7月～9月 インターンシップ事業スタート!!!





## 参加医学生のコメント

インターン先:倉敷中央病院リバーサイド(総合診療科) 3年生

倉敷中央病院リバーサイドで総合診療科の見学をさせていただいた。外来や病棟の回診、訪問診療などを見学したが、患者さん一人一人と向き合う時間が長く、多職種の方々と連携して患者さんの生活を支えている姿から、患者さんとの関わり方について考える、とても貴重な機会になった。

インターン先:岡山医療センター(小児科) 2年生

大学の医学の授業はとても専門的で、挫けそうになっていたが、今回インターンシップに参加し、実際の医療現場を見学することで改めて自分が医師を目指したきっかけを思い出し、モチベーションの維持につながった。

インターン先:倉敷中央病院(総合内科) 3年生

私は倉敷中央病院の総合内科を見学させていただいた。1日目は総合内科の病棟、2日目は腎臓内科での透析、3日目は総合内科で働く先生の1日を見学させていただいた。3日間という短い時間だったが、先生方がどのように患者さんに寄り添っているのか、何を重視しているのかについて学ぶことができた。

インターン先:岡山赤十字病院(産婦人科) 4年生

最近興味が出てきた診療科があったが、臨床実習はまだ先だし、どうやって情報収集しようかと思っていた時に、このインターンシップを通してその診療科での働き方や雰囲気を掴むことができた。先生方もお忙しい中優しく質問に答えてくださって参加して本当によかった。

インターン先:ペリネイト母と子の病院(産婦人科) 2年生

今回の実習を通して普段の勉強では得られない貴重な経験をさせていただいた。産婦人科外来では妊婦健診だけでなく不妊治療やがん検診も実施しており、様々な方の健康や悩みに寄り添っている医師の方々の姿を見て、自分も患者さん思いの医師になりたいと強く思った。

インターン先:倉敷中央病院(消化器内科) 2年生

今回のインターンシップを通して、患者さんとの関わりや、他診療科の医師、他職種の方との連携の大切さを学べた。以前から興味を持っていた消化器内科に関する理解が深まったことはもちろん、年齢が比較的若い女医の方と話すことができ、自分の将来をイメージすることにつながった。

インターン先：川崎医科大学附属病院（産婦人科）3年生

初めて臨床の現場を経験させていただいた。特に産婦人科は、興味のある分野だったので、分娩も不妊治療もがん検査も、初めて見ることはばかりで、刺激になった。このような機会を設けてくださいありがとうございました。

インターン先：岡山医療センター（小児科）3年生

岡山医療センターにて女性医師が小児科、小児外科として働く姿を見学し、自分の将来のビジョンがより明確になり、医療現場での役割や、患者と家族へのサポートの重要性を強く感じました。また、院内保育など女性が働きやすい環境が整えられているということも知ることができた。

インターン先：岡山県精神科医療センター 2年生

昨今「鬱」や「ADHD」等の言葉が飛び交うようになってきた中で、精神科の核を担う病院の現状、そして掲げる理念の元に何を考え行動しているかを、説明だけでなく実際に自分の足で病棟を回り見学できたのは非常に意義のある体験だった。

インターン先：倉敷中央病院（形成外科）2年生

倉敷中央病院の小児科・形成外科・産婦人科で合計4日間見学をさせていただいた。科の指定や3件の手術見学、外来同行、研修医の方とのお話しなど、自分の希望をとても聞いてください、私が見たいもの、聞きたいことを叶えていただけた。これから目指す医師像を再確認し、医学科での勉強のモチベーションに繋がったと感じた。ありがとうございました。

インターン先：岡山大学病院（産婦人科）2年生

今回の医学生インターンシップを通して、実際の医師の仕事をより正確に知ることができた。5日間の実習を行うことで、曜日ごとの仕事の違いを知り、外来、手術、カンファレンス、緊急時の対応など幅広い仕事を目にすることができ、1日の実習では得ることのできない有意義なものとなった。実際の仕事を間近で見て、自分の無知さを思い知らされると同時に、大学での勉強への意欲が湧いた。また、病院の先生方とのコミュニケーションを図ることができ、自分の将来の相談や他愛もない話まで話を深め、今後の交流にもつながる良い機会となった。医学生、ましてや2年生のうちにこういった経験ができるのはとても貴重だと思った。主催してくださった岡山県医師会の皆様、協力してくださった病院関係者の皆様に感謝申し上げます。

インターン先：旭川荘療育・医療センター（整形外科）1年生

今回インターンシップに参加させていただき、非常に多くの学びを得ることができた。女性医師の働き方について知れたのはもちろん、障がい者医療についても考えるきっかけとなり、密度の高い2日間になった。



### インターン先：岡山医療センター（小児科）2年生

本来ならば、高学年で経験する実臨床の場を早期に体験できることにより、将来のキャリアアップを意識するきっかけになった。また、大学で学んでいる基礎医学が実際の診療や治療のベースになっていることを実感し、より一層日々の勉強に励みたいと思った。

### インターン先：川崎医科大学附属病院（産婦人科）3年生

4日間という短い間だったが、将来の医師像を具体的に想像できる機会を得たインターンシップであった。女性医師の働き方を見学したのは今回が初めてで、新鮮で楽しく、充実した時間を過ごすことができた。

### インターン先：岡山大学病院 2年生

私は2年生なのでどうしても基礎医学や実験的な実習が中心でなかなか自分が働いてる姿を想像することができずにいてなんとなく日常を過ごしていた中で参加した。しかしこのインターンシップに参加して、とても自分の将来を考えるきっかけになった。なにより自分の普段の勉強のモチベーションが上がったことに自分でも驚いた。早い学年から貴重な体験ができる本当に良かった。可能ならまた参加したいと思った。

### インターン先：岡山大学病院（産婦人科）3年生

3日間のインターンシップでは、第1志望である産婦人科において、生殖・内分泌、腫瘍、周産期、女性のヘルスケアなど様々な診療を見学させていただき大変有意義な時間を過ごせた。またお産も2件見させていただき人生の幸せな瞬間に立ち会うことが出来る産婦人科医への尊敬と憧れを改めて感じた。

### インターン先：岡山赤十字病院（皮膚科）2年生

1日という短い間だったが、多様なケースの処置の様子を勉強させていただき、女性医師がご活躍なさっている現場を体感することができた。この経験を糧にできますよう、日々の学業にも励んで参りたいと思います。

### インターン先：渡辺病院（内科）2年生

渡辺病院では、医師以外の職種も見学させていただき、また訪問リハビリにも同行させていただいた。スタッフの方々ともいろいろなお話ができ、とても良い経験になった。ありがとうございました。

### インターン先：岡山大学病院（産婦人科）3年生

産婦人科を見学させていただいた。人生で初めて帝王切開に立会い、無事に赤ちゃんが産まれるのは奇跡なのだと、改めて感じた。お母さんと赤ちゃんの命を守る、産婦人科医を私も目指したい。